



# 市政懇談会

市政懇談会の開催も4年目を迎えました。前橋を元気で楽しい、輝くまちにするためには、市民一人一人の健康維持・増進が欠かせないものと考え今年のテーマは、「市民力・地域力による健康づくり」としました。市長が皆さんから直接ご意見やご提案を伺い、また、健康づくりに対する理解と認識を深めていただくため、これまでに8地区で活発な意見交換が行われました。その一部を紹介します。

問い合わせは  
市政懇談会については 市政発信課 ☎898-6644  
新さわやか健診、産科・小児科医については 保健予防課 ☎223-8844

## 新さわやか健診について

- Q** 新さわやか健診は、どこで受けられますか。また、どこで受けるのがよいでしょうか。
- A** 市内約230の医療機関が実施。かかりつけの診療所で受けてもらうのが一番よく、受診者の約7割が診療所で受けています。診療所で受けられない場合は、各保健センターで集団健診を実施しています。
- 詳しくは4月に各家庭に配布した「健康のしおり」で確認し受診してください。なお、集団健診は予約の必要がありません。
- Q** 新さわやか健診は充実した全国トップクラスの健診とのことですが、受診率はどのくらいですか。
- A** 昨年度の本市のさわやか健診の受診率は、48%です。市民の皆さんが元気であるために、1人でも多くの人にこの健診を受診していただきたいと思えます。また、健診結果で気になることや普段から健康に不安がある人は、医師が保健センターの保健師や栄養士などにご相談ください。
- Q** 会社員の妻ですが、健康組合の健診と新さわやか健診を一緒に受けることができますか。
- A** 健診は医療保険者ごとに実施す

ることになり、ご主人が政府管掌健康保険に加入の場合は、被扶養者に対して社会保険事務局から会社を經由して生活習慣病予防健診（特定健診）の案内があります。本市の新さわやか健診は、特定健診に市独自の11項目を加え28の検査項目となっていますので、政府管掌健康保険の被扶養者も、所定の項目に加え、本市の新さわやか健診の項目も受けられるようになっています。

## 産科・小児科医について

- Q** 産科・小児科医が不足しているとの話題が報道などで取り上げられています。本市はどのようになっていますか。
- A** 本市は、群馬大附属病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院などの総合病院があり、非常に恵まれています。全国の医師の数の発表がありましたが、市区別（人口10万人当たり）で本市は全国3位でした。
- 産科については、前橋赤十字病院などの総合病院のほか、年間1,000人以上出産を取り扱っている個人病院もあることから、本市では心配はありません。
- また、小児科を扱っている医療機関は約90カ所あることから他都市と比べ恵まれた環境ではないかと思えます。

## 自分や家族のため健康診査の受診を個別健診 集団健診を 実施していただきます

本年度より開始された新さわやか健診は、市内約230の医療機関で個別に受診するか、保健センターなどでの集団健診で受診できます。かかりつけ医のいる人は個別健診を利用してください。また、平日医療機関で受診できない人が健康診査を受診しやすいよう、9月から12月までの期間、土日曜を含め市内の各保健センターで集団健診を実施。集団会場では新さわやか健診のほか、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、胸部（結核・肺がん）検診も受診可能です。詳細は、健康のしおりや受診シールに同封されている健康診査のお知らせをご覧ください。

なお、社会保険などの被扶養者が新さわやか健診を受診する場合は、加入している保険者から発行される特定健診受診券が必要です。加入している保険者へ問い合わせを。また、国保途中加入の人にも申請により受診シールを

発行しています。4月1日以降本市国保に加入した人で、特定健診受診シールを持っていない人は、国保年金課窓口で申請してください。

会場⇨下表のとおり

用意する物⇨健康診査受診シール、本人負担金（新さわやか健診以外の検診を受診する場合。生活保護世帯・市民税非課税世帯の人は無料です）、事前に保健センターに申し出を）、新さわやか健診を受ける場合はほかに、医療被保険者証、特定健康診査受診券（本市国民健康保険の被保険者以外の人）、健診質問票（後期高齢者健診対象の人は不要）、自己チェック表（65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない人）

申し込み⇨当日会場へ直接

日時	会場	電話番号
9月28日(日)、10月26日(日)、11月30日(日)、12月7日(日)	前橋保健センター	☎223-8844
9月25日(木)~27日(土)、29日(月)、30日(火)、10月1日(水)~3日(金)	大胡保健センター	☎283-7311
	宮城保健センター	☎283-3366
	粕川保健センター	☎285-3857
10月5日(日)~7日(火)、9日(木)、10日(金)		
10月15日(水)、16日(木)、19日(日)~21日(火)		

問い合わせは  
国保年金課 ☎898-6244  
保健予防課 ☎223-8844

※新さわやか健診を受診する人は、当日食事をとらずにお越しください。また、駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用するか、乗り合わせてお越しください。



## 水質浄化センターを施設開放 地下管廊探検など 催しがいっぱい

9月10日は「下水道の日」。これに関連し、水質浄化センターを次のとおり一般開放します。地下管廊の探検や水質試験コーナー、クイズスタンプラリーなど多彩な催し。ぜひ、ご家族でお出掛けください。

日時⇨9月7日(日)午前9時30分~午後4時

会場⇨水質浄化センター（六供町）

問い合わせは  
下水道施設課 ☎221-7524